

報道関係各位

2026 年 10 月 14 日
株式会社シーイーシー

【シーイーシー】ID 管理・認証・権限管理を統合したクラウドサービス 『SmartSESAME IDApex』を提供開始

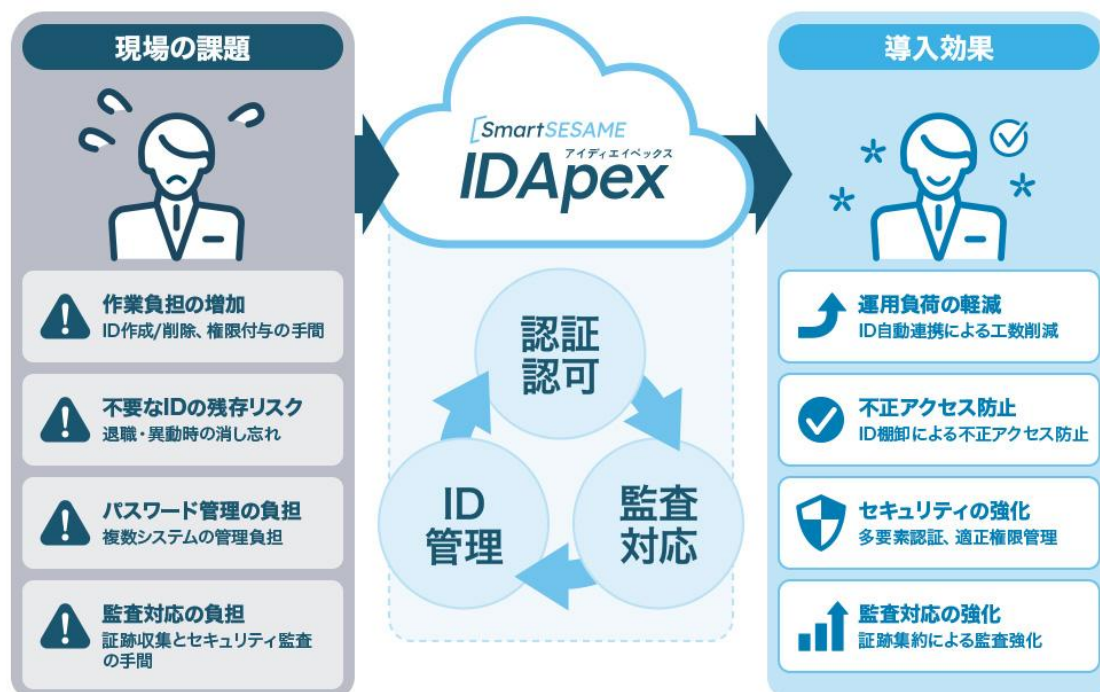
～アカウント管理の自動化により、セキュリティと内部統制を強化～

株式会社シーイーシー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：姫野 貴、以下 シーイーシー）は、2026 年 10 月 14 日（水）より、認証・認可（IAM^{※1}）と権限管理・ガバナンス（IGA^{※2}）の機能を統合し、ログイン認証から権限付与、監査記録までを一気通貫で自動化するクラウド統合 ID 基盤『SmartSESAME IDApex（スマートセサミ アイディエイペックス）』（以下 IDApex）の提供を開始します。

企業内の複雑化する ID 管理や、過剰権限・退職者アカウント放置によるセキュリティリスクといった現場の課題を解消し、安全かつ適切なアクセス管理の実現を通じて、企業の業務効率化とガバナンス強化に貢献してまいります。

※1 IAM（Identity and Access Management）：利用者の ID 情報を管理し、本人確認やシステム・データへのアクセス権限を制御する仕組み。

※2 IGA（Identity Governance and Administration）：アクセス権限について、申請、承認、棚卸し、監査等を通じて適切な状態に維持・管理する仕組み。



■開発背景

企業のデジタル化が急速に進む中、社内外で利用するシステムやクラウドサービスの増加に伴い、「誰がどのシステムにアクセスできるか」を把握・管理することの重要性が高まっています。

過剰な権限付与や退職者 ID の残存といった管理上の不備は、情報漏えいや内部不正などのセキュリティ

リスクに直結します。一方で、権限管理業務の煩雑化による運用負荷の増大も現場の課題となっています。シーイーシーは、こうした課題を解決するため『SmartSESAME IDApex』を開発しました。

■『IDApex』について

『IDApex』は、認証・認可と権限管理・ガバナンスの機能を一つに統合し、ログイン認証から権限の付与、継続的な監査までを自動化します。これにより、システム管理の複雑さを解消し、運用コストの削減とガバナンスの高度化を同時に実現します。

・ SmartSESAME IDApex 製品サイト：<https://sesame.cec-ltd.co.jp/product/idapex/>

<主な特長>

● ID ライフサイクル管理の自動化と運用効率化

人事データと連動したアカウント管理により、入社・異動・退職に伴う権限付与や削除を自動化します。さらに、使われていない休眠アカウントや不要な権限を自動検知・削除することで、設定ミスや退職者 ID の悪用リスクを未然に防ぎ、従来の運用負荷を大幅に削減します。

● ID ライフサイクルに連動した認証・アクセス制御

人事データに基づくユーザー情報や権限情報をもとに、システムごとのアクセス権限を適切に制御します。さらに、ID ライフサイクルに連動したシングルサインオン（SSO）により、組織変更や人事異動が発生した場合でも、利用可能なシステムやアクセス権限を適切に更新します。加えて、職務や役割に応じて必要な権限のみを付与するロールベースアクセス制御（RBAC）を組み合わせることで、安全かつ効率的なシステム利用を実現します。

● 監査記録によるガバナンス強化とコンプライアンス対応

権限申請から承認・付与・変更までの一連の操作をシステムが記録し、監査や法令対応に必要な証拠を正確かつ迅速に提示できます。また、個人情報保護法や GDPR（General Data Protection Regulation：一般データ保護規則）などの要件にも対応することで、企業のカバナンスと信頼性向上に貢献します。

<価格>

オープン価格

■統合多要素認証基盤「SmartSESAME Cloud UniPass」との連携

『IDApex』は「SmartSESAME Cloud UniPass」と連携することで、デバイス認証も組み合わせた多層的なセキュリティ構成が可能になります。クラウド上で管理された信頼性の高い ID を基盤とした多要素認証により、OS や Web サービスへの安全なログインを実現し、より強固なセキュリティ環境を構築できます。

■今後の展開

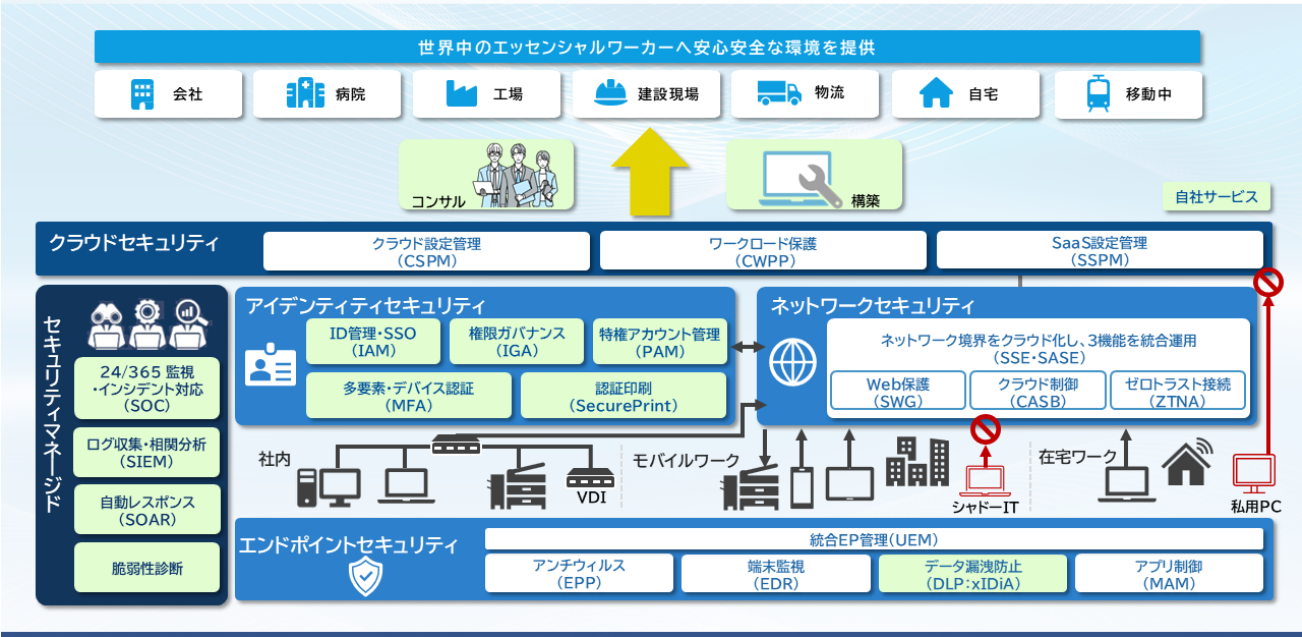
今後は、特権アクセス管理（PAM）への対応や、24 時間 365 日体制のセキュリティ監視サービス「CEC SOC」との連携による監視体制の強化など、さらなる機能拡張を予定しています。

シーイーシーは、こうした取り組みを通じ、ID 管理・認証基盤の強化にとどまらず、『IDApex』とサイバーセキュリティの監視・運用を包括的に支援するトータルセキュリティソリューション「Cyber NEXT」を融合させることで、人・データ・利用行動・監視・運用までを包括的にカバーする「セキュリティプラットフォーム」の提供を推進していきます。

■「セキュリティプラットフォーム」の目指す世界

サイバーリスクが高度化・複雑化する中、従来の製品個別導入型のセキュリティ対策では、企業の持続的成長と現場の生産性を十分に支えることは難しくなっています。シーイーシーは、オフィスセキュリティソリューション「SmartSESAME」と「Cyber NEXT」を融合した統合セキュリティプラットフォームにより、フィジカルセキュリティからサイバーセキュリティまでを網羅し、情報漏えい、内部不正、アカウント不正といったリスクの低減に貢献します。製品単体の導入にとどまらず、導入から定着までを支援するコンサルティングサービスも含めた包括的な基盤として、社会や企業活動を支える人々が、セキュリティ対策の負担に阻害されることなく、本来の業務に集中できる環境の実現を目指します。

■ セキュリティプラットフォーム：サービス概念図



＜セキュリティプラットフォームの機能＞

シーイーシーのセキュリティプラットフォームは、ID 管理・認証・権限管理に加え、認証印刷や SOC までを含めた機能を包括的に提供します。

※SOC 連携は 2027 年展開予定。

提供元/機能	端末認証 (OS MFA)	IGA (人事連携/ ライフサイクル)	IAM (SSO)	認証印刷	SOC
シーイーシー	◎	◎	◎	◎	◎※
A 社	○	◎	◎	×	×
B 社	○	○	◎	×	×
C 社	◎	△	◎	×	×
D 社	◎	△	○	×	×
E 社	△	△	◎	×	×

◎：ネイティブ/高度な対応 ○：一部対応/連携必要 △：課題あり ×：非対応

※2026年9月時点。当社が各社の公式ウェブサイトおよび公開資料を調査し、当社所定の基準に基づいて作成。
A社・B社等は比較対象企業を示す仮称です。

■「SmartSESAME（スマートセサミ）」シリーズについて

「SmartSESAME」は、オフィス内のセキュリティ強化と利便性向上を支援するソリューションシリーズです。複数の機能を一元管理することで、セキュリティを担保しつつ利便性を向上し、管理の手間とコストを軽減します。AI によるフォルダー整理サービス「xIDiA」、認証印刷システム「SecurePrint !」、クラウド認証印刷サービス「CloudPrint !」、認証スキャンシステム「MultiScan !」、多要素認証システム「PC ログオン」、自治体向け ICT 基盤サービス「職員認証プラットフォーム」を提供しています。

・ SmartSESAME 製品サイト：<https://sesame.cec-ltd.co.jp/>

※記載の会社名・商品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。